

会員交流・拡大委員会事業計画表

委員長名 伊藤 元気 印

<p>【テーマ】 JCI秋田の極大の輪をひろげよう！</p> <p>【主旨】 JCI秋田70年の歴史あるバトンを受け継ぎ、今後もJC活動・運動をグレードアップするために、全会員が力を合わせて会員拡大をしていく必要があります。 そのために、会員間での交流を深め、親睦を図ることによって生まれる絆を認識・共有し、そこから芽生えた楽しさを入会候補者に伝えていくことで会員の拡大につなげます。</p>	<p>【具体的内容】 (1) 会員同士の絆を深めることで、会員拡大の土台を築きます。 (2) 会員と仮会員がお互いに親しみやすい環境を作ります。 (3) 入会者数15名以上を目標にします。 (4) 入会希望者の情報を集め、会員拡大につなげます。 (5) 秋田JC竿燈会を支援します。</p> <p>【進め方】 (1) 体験型の交流会を企画し、実施します。 (2) 親睦を深めるため、誰もが楽しめる活動を企画し、実施します。 (3) 候補者リストの精査・毎月の委員会訪問を行い、情報を共有します。 (4) 異業種の方々と交流をし、入会希望者の情報収集を行います。 (5) 秋田JC竿燈会の運営を補佐します。</p> <p>【成果発表の方法と時期】 (1) 担当例会Ⅰにて行います。 (2) 担当例会Ⅱにて行います。 (3) 理事会にて報告します。 (4) 異業種交流会にて行います。 (5) 秋田竿燈まつりにて行います。</p>														
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
主要事業スケジュール				京都会議		通常総会		ASPAC (堺高石)		ブロック大会 (由利本荘) サマコン		青年フォーラム (栗原)	全国大会 (大分)	世界会議 (香港)	
例会担当			例会準備		→	担当例会Ⅰ				例会準備			→	担当例会Ⅱ	
委員会年間スケジュール	前年からの引継ぎ		→	各委員会訪問		面接式		異業種交流会準備		→	異業種交流会	面接式	次年度へ引継ぎ		→

予算書 3月例会 予算書 10月例会